

元気企業  
訪問株式会社  
トキワ

# 健康をキーワードに 地域産品を商品化 ネット通販活用し 但馬の魅力も発信



## 香住の地域資源を生かし商品化

同社が本社を置く美方郡香美町は冬場のカニが有名ですが、水産物以外にナシや但馬牛の生産、飼育が盛んな土地としても知られています。

創業は1912(大正元)年で、食酢の製造から始まり、戦後になってしょうゆの生産にも力を注いでいました。代表的な商品は『べんりで酢』。もともとある食品加工業者から、「カニ寿司に合う合わせ酢」と依頼を受け開発したものでした。口コミでじわじわと評判が広がり、「さまざまな料理に使える酢として人気を呼んだことからネーミングを変えたところ、ヒットにつながりました」と3代目の柴崎一秀社長は言います。

柴崎社長は30年前、長年培ってきた醸造技術と地場の特産品を組み合わせて健康をキーワードにした商品を作れないかと考えました。最初に手掛けた梨ワインは、大学の研究室や醸造試験場、ワイナリーに通い続け、5年がかりで完成。以降、次々に地元・香住に密着した商品を増やしていきます。

梅とお酢を合わせた健康飲料『梅ごこち』は、本社近くの天満宮の分社の氏子から、「梅にちなんだ商品を作ってほしい」との依頼から誕生しました。りんご酢やパラチノース、オリゴ糖、はち

みづに漬けた梅から抽出したクエン酸と、お酢の酢酸がたっぷりで、甘さと酸っぱさが調和した味が特長です。

この商品は2009年から5年連続 Mondial Selectionで金賞を受賞。『梅ごこちストレート』『梅の実コンフィチュール』も2年連続金賞を受賞しました。

## 新工場建設が飛躍のきっかけに

2002年3月、旧工場に近接する場所に新工場を開設しました。「人を呼び込める観光工場」をイメージし、1階に商品の直売スペースを設置。店舗からはガラス越しに製造工程が見えるように設計しました。「工場らしからぬ工場とし、温かみのある雰囲気が出せればと考えました」と柴崎社長。その後、ひょうご産業活性化センターから経営革新計画承認による貸付支援を受けて工場を増改築し、大いに助かったと言います。「この工場ができたことで企業イメージが向上し、優れた人材も採用できるようになりました」

また、ひょうご農商工連携支援事業に事業プランを応募し、平成25年度事業として採択されました。

サバをぬかで漬け込んだ伝統食品「へしこ」の製造過程で出たぬかと、地元の住民グループが栽培・加工したショウガを組み合わせたふりかけを開発。「今後も情報のアンテナを張り巡らせながら、おいしく、安全で、体に良い商品を地場の特産品を使って考案していく」と話します。

## 売り上げの半分はネット通販

地方に立地するゆえ、販売面での制約をカバーするために力を注ぐのがインターネットを使った通信販売です。そこでのこだわりは「お客様との心のつながり」。商品を配達する箱の中には直筆の絵手紙をメッセージとともに必ず添えています。会員数も10万人まで増え、今や売り上げの半分以上を通信販売が占めるそうです。「ネットの



一つ一つ丁寧に詰めています

活用で全国の人を相手にビジネスでき、地方での可能性が広がりました」

来年にはさらに工場を増設する計画で、周囲の土地を活用して農産物

を作りたいとのこと。現在、薬草の栽培を提案中で、薬草のエキスと醸造技術を組み合わせた健康飲料の研究開発を進めているそうです。「創業

以来変わらないのは地域を愛する気持ち。これからも但馬という地域資源を全国に売っていきたい」と意気込んでいます。

会社概要  
株式会社トキワ

所在地 美方郡香美町香住区三谷735  
代表取締役 柴崎一秀  
事業内容 調味料、ワイン、漬物、飲料の製造・販売

TEL 0796-36-4001  
URL <http://www.a-aji.jp/>

## 支援メニュー講座

経営革新計画、ひょうご農商工連携事業助成金

# 中小企業の新事業展開をニーズに合わせた支援メニューで応援します

## 経営革新計画

### 制度概要

兵庫県では、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、「経営革新計画」の策定の相談、承認などを行っています。

### メリット

経営革新計画承認を取得した企業は計画期間中、以下の支援措置を利用することが可能となります（支援措置の利用に当たっては別途各助成機関の個別審査が必要となります）。

- 1.低利融資制度（兵庫県・政府系金融機関）
- 2.中小企業信用保険法の特例
- 3.研究開発型中小企業に対する特許関係料金減免制度 等

## ひょうご農商工連携事業助成金

### 制度概要

県内の農林水産物などの地域資源を生かした、中小企業者と農林漁業者等の連携による新商品・新サービスの開発の取り組みについて支援を行っています。

### メリット

- 1.商品開発に対して、500万円を限度とした助成金の交付が受けられます（対象経費：原材料費、加工費、機械装置費、デザイン料等。ただし、助成率は、対象経費の3分の2以内）。
- 2.強みを生かした商品開発が可能となり、新たなビジネスチャンスが広がります。
- 3.助成期間を最大2年間設けており、開発計画に合わせて事業期間を自由に設定できます。

### 問い合わせは

兵庫県産業労働部経営商業課 TEL 078-362-9184

### 問い合わせは

ひょうご産業活性化センター経営強化部新事業課 TEL 078-230-8110

言葉を伝える  
私に伝えた  
誰かのように



株式会社 神戸新聞総合印刷

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-

印刷物の企画プロデュースから編集・印刷まで、ニーズに合わせてトータルに手がけます。  
企画・デザイン・編集・制作・新聞印刷・商業印刷  
出版印刷・新聞広告・雑誌広告・SP・イベント・IT事業

TEL 078-362-7180

<http://www.kobenp-printing.co.jp/>

ISO14001  
当社の印刷センターはISO14001の認証を取得しています。  
新聞印刷及び各種商業印刷

